

南岡山医療センター

【施設概要】



当院は昭和 13 年傷痍軍人岡山療養所として創設、その後昭和 20 年に厚生省に移管国立岡山療養所、昭和 55 年国立療養所南岡山病院、平成 16 年独立行政法人国立病院機構南岡山医療センターに移行して現在に至ります。

当院の特色は、結核、重症心身障害、神経・筋難病、小児慢性疾患など民間ではアプローチ困難な医療分野とそれを支える一

般医療について、豊富な診療経験と国立病院機構のネットワークを活かし、地域に信頼される質の高い医療提供体制の充実を心掛けています。

現在、20 診療科、病床数 395 床（一般:250 床、結核:25 床、重心:120 床）、岡山県結核診療拠点病院、岡山県結核診療基幹指定病院、岡山県肺がん精密検診医療機関、岡山県難病医療協力病院、岡山県アレルギー疾患医療拠点病院に指定されています。

【放射線科】

放射線科医 2 名、診療放射線技師 4 名が在籍しています。

機器構成は一般撮影装置 2 台、X 線透視装置、骨密度検査装置（全身型 DEXA）、CT 装置、MRI 装置、ポータブル装置 2 台、外科用イメージが稼働しています。

CT・MRI・骨密度検査において近隣施設からの紹介検査及び共同利用にて地域貢献をしています。

【施設周辺】

岡山市から西へ約 12 km、倉敷市から東へ約 8 km、JR 瀬戸大橋線早島駅から約 2 km の地点にある玉山丘上に位置し、眼下に早島・興除・藤田、遥かに児島淡水湖を眺望する良好な自然環境の中にあります。JR・高速道路・国道 2 号線が近接しているので四国・広島・岡山市内からの通勤が可能です。

また 30~60 分圏内で水島工業地帯や美星天文台等があり工場夜景・星空撮影を堪能することが出来、フラットな道路が多いためサイクリングにも適しています。立地的にいつの間にか通過してしまう場所ではありますが、近くをお通りの際はお立ち寄りください、見晴らしの良い景色に出逢えますよ。

